

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| 事業名           | 第10回宮川どんぐりフェスタ開催事業                  |
| 事業主体<br>(連絡先) | 宮川地区コミュニティ運営協議会<br>(宮川地区コミュニティセンター) |
| 事業区分          | 保健、医療、福祉の充実                         |
| 事業タイプ         | ソフト                                 |
| 総事業費          | 585,056円 (うち支援金: 369,000円)          |

#### 事業内容

異年齢の子どもたちが一堂に会し交流を深める場の提供として十数年前からこの事業を開催している。

第10回の記念開催として、例年の倍以上の広さである長峰中学校体育館を会場に、11月15日(日)開催し、例年は200人程度の参加があるが、今回は約500人以上の参加があった。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①過去の宮川どんぐりフェスタは、大人が企画していたが、近年は、出来るだけ子ども自身が開催に関わるよう工夫している。特に今回は、企画段階から中学生が参加し、「未就学幼児から中学生までみんなを楽しませる」ことを、子ども目線で企画を考えた。
- ②これまでのどんぐりフェスタは、中学生の参加が少なかったが、会場を中学校体育館にしたことや、自分達で企画したことによって、自分たち自身も楽しめる内容となった。また、年下の子どもたちを楽しませたことで、思いやりの心の育成や、年齢学年を超えた交流できた。
- ③企画等の中心は子どもたち自身だが、茅野市リーダーズクラブの高校生、宮川地区コミュニティ運営協議会子育て部会員等地域全体で開催をサポートしたことにより、子育て関連団体相互の協力関係の構築及び強化が図れた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

規模を拡大して開催した事によって、多くの住民に当事業を知ってもらえる機会となった。今後も世代を超えて子どもが交流を深める場の提供と地域全体で子どもを育てる環境を整備し、その活動が活発になるよう、多くの住民が興味関心を持ち参加する事業として継続し開催していきたい。



【中学生スタッフの感想発表】

#### 【目標・ねらい】

- ①地域の子どもの自主性の向上
- ②地域の子どもが一堂に会し交流を深める場の提供
- ③地域全体で子どもの健全な成長を見守る機運を高め、地域の子育て関連団体相互の協力関係構築。

※自己評価 【 C 】

【理由】  
 予想以上の来場者であり、多くの子どもに原体験をさせられた事は有益であるが、体験や提供の経費は、実施側で全て賄うのでは無く、参加者も負担する方法を検討する必要があるため。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある